

# 千里ライフサイエンスフォーラム開催のお知らせ

## 2022年4月フォーラム(第344回)

- 収録日時：2022年4月13日(水) 15時30分～16時30分  
※新型コロナウイルス感染拡大のため、会場参加は中止といたします。何卒ご了承ください。
- 開催形式：千里ライフサイエンスセンタービル6F 603-604号室にて講演収録後、後日期間限定で録画配信
- 配信対象：千里ライフサイエンスクラブ会員(年会費2,000円)
- 講師：川合康先生(かわいやすし)  
大阪大学大学院人文学研究科 教授

- テーマ：源平合戦の実像と源頼朝
- 講演要旨：

治承4年(1180)5月に始まった治承・寿永の内乱(いわゆる源平内乱)は、治承4年(1180)5月の以仁王・源頼政の挙兵に始まり、元暦2年(1185)3月の壇ノ浦合戦における平氏一門の滅亡を経て、文治5年(1189)の奥州合戦まで続く、未曾有の規模の戦乱でした。何千、時には何万という大軍勢が列島各地を駆け巡り、その予期せぬ結末として、東国を拠点に反乱軍を率いていた源頼朝を首長(鎌倉殿)とする鎌倉幕府が成立することになります。

本講演では、通常は騎馬武者による一騎打ちと理解されることの多い源平合戦の実態を、当時の史料や考古学の発掘成果をもとに再検討し、当時の民衆や村落がこの戦争といかに関わっていたのかを、具体的に考えたいと思います。そして、内乱のなかで権力を樹立した源頼朝が、長年にわたる戦乱で荒廃した社会を、どのような政策によって復興させようとしたのかを、論じたいと思います。

- 講師プロフィール：

学歴：神戸大学大学院文化科学研究科博士課程単位修得退学。博士(文学)

職歴：樟蔭女子短期大学助教授、東京都立大学人文学部助教授、日本大学経済学部教授を経て、現職。

専門分野：日本中世史

主なる著書：『源平合戦の虚像を剥ぐ』(講談社、1996年)、『鎌倉幕府成立史の研究』(校倉書房、2004年)、『日本中世の歴史3 源平の内乱と公武政権』(吉川弘文館、2009年)、『院政期武士社会と鎌倉幕府』(吉川弘文館、2019年)、『源頼朝』(ミネルヴァ書房、2021年)。

主なる講演テーマ：源平合戦、平清盛、源頼朝、『平家物語』、天野山金剛寺

参加対象/参加費：千里ライフサイエンスクラブ会員(年会費2,000円)/無料

録画配信希望のお申込はご不要です。録画配信の準備が整い次第、視聴方法の案内メールを送らせていただきます。

申込先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団「千里ライフサイエンスフォーラム」担当

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2 Tel: 06-6873-2001 Fax: 06-6873-2002

E-mail: srlf-forum@senri-life.or.jp (HP: <http://www.senri-life.or.jp/>)